

2015 (H27)



右馬允だま

秋と深まり 勢いよく 飛び去っていた庭の
 落葉も もはや これまで いかか ゴロゴロ 地面
 に残るのみ。 反子母の 熱心に 拾ってくれるので
 すから 茶中しほりの 沢山と来た。 この牧羊
 毛虫も ありつかず きんいろ葉を 作筆のし易く
 おいしいです。 召し上がり に いらして 下さいね。

秋雨前線停滞の為 雨の 沢山と来た。 三人の子も 運。 主人が 正介 公(天)と連れ
 は 山に入り 雑草のこや 貴重なきのこなど いくつかの
 袋いっぱいにして 帰って来た。 今日は あかしの 新たに 金木犀
 の花が 香ると 松茸が 食卓に 出るというのが ずい
 ぶん うれしいことですが 今年は一音の前から 松茸が
 食卓に いて 今や 花盛りのお望みの お客様に
 喜ばれています。 この土・日、駐車場は ベンツ車がズ
 ラリと並び おまかせで 松茸を 堪能のお客様に 賑
 わいました。 長男と 次男と 自分の 足で 獲得した 新鮮な
 食材を 調理する 喜びに 満たされて 楽しんで
 仕事に 励んでいます。

美しい お月様です。 今夜のお月様 ひときり 大きく
 明るく 輝いています。 赤石の山並みは くりくりと 浮き
 上がり 広く 夜空を 照らしていて 心静かに 幸福な時
 としを 楽しみました。 昔のように お飾りし お供えを
 して 償はるということをしなくて 良かったですね。 反省です。
 主体性をもつ 私たちから 受けはらうに たいして。 不
 には お寺、すずき、おたんと お供えして 仲秋の月
 を 楽しみたい と思います。 気がついて おかた。 折角
 に 合いました。

先日 反子母に 敬意を表し みんごう うなぎを 食
 に行きました。 母の 食卓に 見事に いか
 うなぎが 大好きだと 証明します。 週に 一度は 食
 へたの ために そうで 母を 喜ばすには これが一番と
 いうものです。 今年も 元気で 葉を 拾え。 茶中しほり
 製造の 土まの ためから 立派なものです。 今日
 次男の 「うなぎはるで うなぎを 食して来たで」と 母
 を 喜ばせてくれた ようです。 老人福祉法で 65才
 以上の 老人の ためと 正介も 本も見事に 老人
 になった ほどと 「老人」と 身をもつ うなぎの
 位置に あります。 「敬老」の 響きは あり快く 良
 いものではないと 昔は 言っていた ようですが 本
 の 気持ちとしては 人の ため。 老人を いたわって 下
 と 大声で 叫ぶたい 思います。